

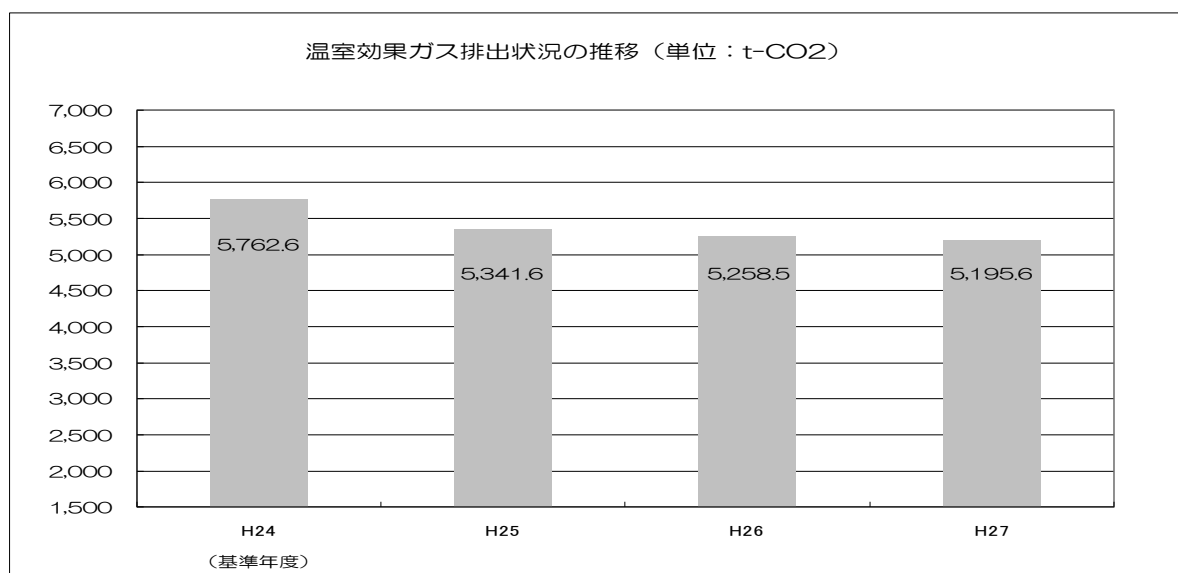
第2章 温室効果ガスの排出状況及び削減目標

2. 1 温室効果ガスの排出状況

事務活動によって排出された各温室効果ガスの排出量を、排出係数を用いて算出しました。平成27年度の総排出量は5,195.6 t-CO₂となり、平成24年度（基準年度）の5,762.6 t-CO₂と比べるとおよそ10%減少しています。

（温室効果ガスの種別排出量の比較 単位 t-CO₂）

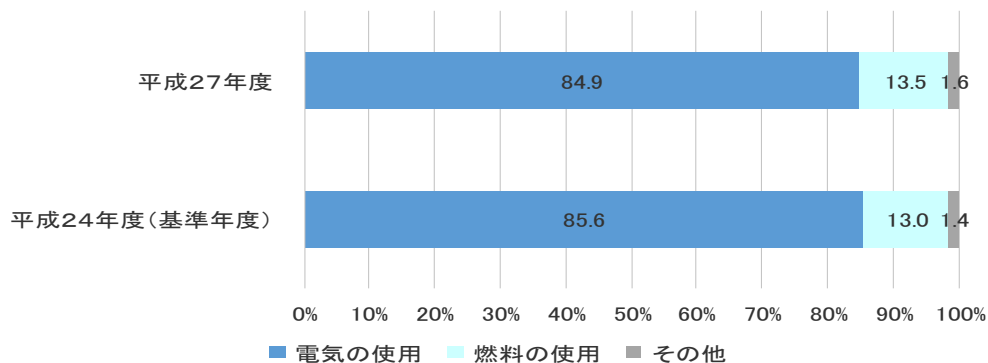
| | 温室効果ガス | 平成24年度 (基準年度) | 平成27年度 | 比較 |
|---|---------------------------|------------------|---------|--------|
| 1 | 二酸化炭素 (CO ₂) | 5,680.7 | 5,115.8 | 90.1% |
| 2 | メタン (CH ₄) | 52.0 | 50.8 | 97.7% |
| 3 | 一酸化二窒素 (N ₂ O) | 28.5 | 27.6 | 96.8% |
| 4 | ハイドロフルオロカーボン (HFC) | 1.4 | 1.4 | 100.0% |



2. 2 要因別の排出状況

平成27年度の温室効果ガスの総排出量5,195.6 t-CO₂を排出要因別に見ると、

電気の使用による排出が全体の約84.9%を占めており、平成24年度（基準年度）と比較すると0.7%減少しました。次いで燃料の使用による排出が約13.5%を占めています。



2.3 削減目標

平成28年4月より、排出量の約3割を占めていた水道事業が群馬東部水道企業団へ移行となったことから、本計画の対象外となりました。平成24年度（基準年度）において水道事業分の実績を控除すると4,368.8 t-CO₂となります。これらのことを鑑み、平成28年度の目標より目標値の変更を行います。平成24年度（基準年度）の排出量を控除後の排出量4,368.8 t-CO₂とし、一年毎に前年比1%ずつ削減することとします。各年度の目標値については以下のとおりとなります。

| 年度 | H24(基準年度) | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 |
|-------------------|--------------------|---------------|---------|---------------|---------|---------|
| t-CO ₂ | 排出実績 | | | 計画期間中の各年度の目標値 | | |
| | 5,762.6 | 5,258.5 | 5,195.6 | 4,196.6 | 4,154.6 | 4,113.1 |
| | 排出実績 (水道事業分控除後) | 前年度比1%ずつ削減した値 | | | | |
| | 4,368.8 | 4,281.8 | 4,239.0 | 4,196.6 | 4,154.6 | 4,113.1 |
| | 排出実績 | これまでの目標値 | | | | |
| | 5,762.6 | 5,648.0 | 5,591.5 | 5,535.6 | 5,480.2 | 5,425.4 |

<削減目標>

平成30年度（目標年度）までに温室効果排ガス出量を
4,113.1 t-CO₂ にします（6%削減）